旧田中家別邸（きゅうたなかけべつてい）　附（つけたり）　棟札（むなふだ）１枚

【所　在　地】霧島市福山町福山２９２６番地
【種　　別】県指定有形文化財（建造物）
【指定年月日】平成１８年４月２１日

霧島市福山町出身で関西財界の重鎮となった田中省三（たなかしょうぞう）が大正11（1922）年に建てた別荘である。伝統的な和風住宅を基本としながらも，各所に数寄屋風や意匠を表現している。

洋間の漆喰工事は見事で，特に天井の花文様はすばらしい。マントルピースや窓の形態も独特である。この和風住宅部と洋間の融合が見事であり，大正時代の特徴をよく表している。

建設時期，施主及び施工者がわかる棟札も貴重である。